

2018年4月1日～2023年3月31日の間に 当科において経口抗菌薬の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「当院の経口抗菌薬の使用状況の解析」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合医療センター薬剤部 薬剤師 根石 茉実
研究分担者 川崎医科大学総合医療センター薬剤部 薬剤師 立石 翼
川崎医科大学総合医療センター薬剤部 部長補佐 滝波 昇悟
川崎医科大学総合医療センター泌尿科 部長 上原 慎也

1. 研究の概要

当院では、2018年4月より抗菌薬適正使用支援チーム(antimicrobial stewardship team: AST)を立ち上げ、経口抗菌薬の適正使用を推進するために、2021年に抗菌薬マニュアルの改訂、治療計画書の見直しによる経口抗菌薬の適正使用に介入を行いました。

今回は、経口抗菌薬の使用状況や使用金額を調べて、ASTによる介入前の2018年度から2020年度と介入後の2021年度から2023年度の経口抗菌薬の処方状況や使用金額の推移などを評価します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2018年4月1日～2023年3月31日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいて経口抗菌薬による治療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年11月1日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において経口抗菌薬治療を受けられた方で、当院の経口抗菌薬の使用状況や使用金額を解析することにより、ASTが経口抗菌薬などに与える影響について評価します。

4) 使用する情報の種類

使用した経口抗菌薬の種類、抗菌薬使用密度(Antimicrobial use density: AUD)、抗菌薬使用日数(Days of Therapy: DOT)や使用金額 等

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センタ

ー薬剤部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とさせませんので、2025年8月1日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 薬剤部

氏名：根石 茉実

〒700 - 8505 岡山県岡山市北区中山下二丁目 6 番 1 号

TEL：086-225-2111 内線：80303（平日 8 時 30 分～17 時）

FAX：086-232-8343

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入および使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。